

# 9月定例会での勝川議員の一般質問

掛川市議会  
日本共産党だより

2017.11.14  
第2号



〈発行〉  
掛川市議会  
日本共産党  
掛川市長谷 1-1-1  
〈連絡先〉  
勝川しほこ  
090-4857-1818  
FAX 22-1325  
ご意見・ご要望をお寄せ下さい

## 命と健康を守る福祉制度としての国民健康保険制度

### 国民健康保険は社会保障制度ではないのか

◆勝川 国民健康保険は国民の命と健康を守る、国民健康保険法に準拠した社会保障制度だと考えるが。

◇市長 国民健康保険は相互扶助で医療保険制度の基盤的役割を果たしてきたが、年金受給者・非正規雇用者の増加で国保財政は大変厳しい状況だ。

### 制度改変に伴う国保税の今後の見込みは

◆勝川 来年度からの国保の都道府県単位化で、掛川市の国保税の見込みは。

◇市長 広域化後は県が医療費を推計し標準保険税率を示し、これを参考に市が独自に税率を決めるが県の試算がまだでていない。

### 国保の滞納の実態は

◆勝川 軽減処置を行っているのに国保の滞納が多く発生する実態・理由は

◇市長 平成28年度末の滞納金額は約6億円。同規模の他市と比べても少なく、減少傾向である。滞納の理由は生活困窮や納税意識の低い方などさまざまです。

### 滞納者の実態把握は

◆勝川 滞納者は10割負担になる、資格証明書・短期保険証が交付されるが、この実態は。

◇市長 資格証明書・短期保険証の交付は税負担の公平化、納税意識の高揚を図ることを目的に、滞納者の実情を把握する手段と考える。

◆勝川 滞納を生活困窮のシグナルと捉え、税収・債務整理も扱う窓口を設け、必要な生活再建の上で納税を促すというのはいかがか。

◇市長 身近なところで相談にのることも必要かなと思いますので、少し検討していきたい。

### 差し押さえの実態は

◆勝川 収納率の向上の取り組みで差し押さえが増加しているが、この実態は。

◇総務部長 平成28年度国保税の差し押さえは495件・6600万円です。

◆勝川 子どもの人数が増えるのと税額が上がる人頭割、持ち家の資産割などは他の社会保障制度にはない。差し押さえには細心の注意が必要では。

◇総務部長 市でも納税相談をする中で差し押さえにより生活がさらに困窮することのないようにしていく。

### 国保税の今以上の負担増はやめて

◆勝川 福祉制度として国保税は市民へこれ以上の負担増は行うべきではないと考える。いかがか。

◇市長 医療費の抑制に努めるとともに、収納率の向上を目指し、適正な国保事業の運営で市民の負担が大きくなるよう努める。

◆勝川 来年度以降も現在の運用を守り、必要な予算処置を継続して下さい。

◇市長 極端に税率が上がることがないよう対応はしっかりと行っていく。国保の問題は国がある意味責任を持って対応するべきなので、国保税の基盤整備の支援処置を、引き続き強く国等に訴えていきたい。

◆勝川 市民が困らないように市はあります。温かい市政をお願いします。

## 小・中学校の環境整備 洋式トイレ エアコン

### 学校トイレの洋式化の計画・目標は

◆勝川 生まれてからずっと洋式トイレで育った子どもが入学しています。学校トイレの洋式化について、現状と改善計画・数値目標は。

◇教育長 洋式便器設置率は43%で、洋式トイレがない学校はない。これまでは数値目標を持ってなかったが、要望を把握し数値目標の設定を含めた改善計画を策定していく。

◆勝川 学校は広域避難所、社会教育施設としての機能もあります。外トイレ、体育館トイレの洋式化・バリアフリー化の計画は。

◇教育長 多くの学校が広域避難所となつているので、災害対応のためにも外トイレ、体育館トイレの洋式化の計画も立てていく。

### 国の基準にある学習に望ましい条件を守って



◆勝川 学校環境衛生基準の中で、児童・生徒に負担をかけない、学習に望ましい条件は冬期で18度〜20度、夏期で25度〜28度と明記がある。エアコンがない中、この基準を守るの大変では。

◇教育長 現状では教室の温度の確認方法は一定ではなく、記録もとっていない。今後は丁寧な記録もとって子どもへの対応も考えていかなければならない。

### エアコン設置の計画は

◆勝川 今のところ教室内のエアコン設置は計画がないのですね。

◇教育長 計画についてはまだありません。

掛川市の学校トイレの状況 (2017年9月現在)

☆洋式化率ベスト3	
①原田小	84%
②中央小	82%
③第二小	81%
☆洋式化率ワースト3	
①千浜小	20%
②第一小	25%
③城北小	27%

